

医療法人社団佑健会 Dr研修プログラム

GIO（一般目標）：佑健会の歯科医師として基本的な知識と技術を習得する

研修項目：

- 1 歯周病概論
- 2 歯科概論1（治療計画の立案）
- 3 インレー形成
- 4 歯科概論2（診療報酬・カルテ記載）
- 5 歯周組織検査1（概論）
- 6 歯周組織検査2（X線写真撮影）
- 7 歯周組織検査3（口腔内写真検査）
- 8 CR充填
- 9 クラウン・ブリッジ形成
- 10 歯周組織検査4（プロービング）
- 11 歯内療法
- 12 スケーリング・SRP
- 13 シャープニング
- 14 TBI
- 15 PMTC
- 16 オペガム（切開・剥離・縫合）実習
- 17 ブタ顎骨実習
- 18 滅菌・消毒
- 19 全身管理
- 20 カリオロジー・予防
- 21 シーラント
- 22 インプラント治療概論
- 23 印象採得・模型作製、技工所との連携
- 24 口腔粘膜疾患

各項目に対するSBOs（行動目標）

	研修項目	SBOs（行動目標）
1	歯周病概論	<ul style="list-style-type: none"> ・歯周病の一般的特徴を理解する ・歯周病の病因論を理解する ・歯周治療の流れを理解する ・歯周基本治療の基礎知識を習得する ・歯周外科治療の基礎知識を習得する ・メンテナンス、SPTの基礎知識を習得する
2	治療計画の立案	<ul style="list-style-type: none"> ・治療計画立案に必要な検査ができる ・治療計画立案に必要な資料を採取できる ・検査結果から正しい診断ができる ・適切な治療の流れに沿って計画を立案できる
3	インレー形成 (1) 2級MODメタル	<ul style="list-style-type: none"> ・う蝕を取り残しなく除去できる ・適切に裏層材を填入できる ・適切にスライスカットができる ・咬合面の形成を適切にできる ・側室の形成を適切にできる ・窩縁形態を付与できる ・適切な手順でレジンコーティングができる ・気泡なく印象採得できる ・窩洞を適切に仮封できる
	(2) 2級MODセラミック	<ul style="list-style-type: none"> ・う蝕を取り残しなく除去できる ・適切に裏層材を填入できる ・咬合面の形成を適切にできる ・隣接面の形成を適切にできる ・窩洞の整理を適切に行える ・適切な手順でレジンコーティングができる ・気泡なく印象採得できる ・窩洞を適切に仮封できる
4	歯科診療報酬 カルテ記載	<ul style="list-style-type: none"> ・保険診療の基本概念について理解する ・保険診療の流れについて理解する ・保険点数算定のルールを覚える ・カルテ記載の要点を理解する
5	歯周組織検査 (概論)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯周組織検査に必要な項目を理解する ・歯周組織検査のデータを適切に読み取れる ・角化歯肉と歯槽粘膜の検査ができる ・咬合の検査のポイントを理解する

6	<p>歯周組織検査 (エックス線画像撮影)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正常なエックス線所見を理解する ・ 歯周病に特徴的な所見を読影できる ・ 咬合性外傷に特徴的な所見を読影できる ・ 10枚法を適切に撮影できる ・ 口腔内にフィルムを適切に位置づけられる
7	<p>歯周組織検査 (口腔内写真撮影)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔内写真撮影の目的を理解する ・ 撮影に必要な器材を準備できる ・ 撮影前に患者に適切な説明ができる ・ 適切なポジショニングで撮影できる ・ 口角鉤を適切に位置づけられる ・ 適切なミラーを選択できる ・ ミラーを適切に位置づけられる ・ 患者さんに痛みを与えず撮影できる ・ 適切な時間内に全ての撮影を完了できる ・ 撮影したデータを適切にPCに移行できる
8	<p>CR充填 (1) 前歯5級窩洞</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ う蝕を取り残しなく除去できる ・ 適切な窩縁形態 (ラウンドベベル) を付与できる ・ 正しい手順で歯面処理できる ・ 窩洞にレジンを過不足なく充填できる ・ 適切に形態修正できる ・ 適切に研磨できる
	<p>(2) 前歯3級窩洞</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ う蝕を取り残しなく除去できる ・ 適切な窩縁形態 (ラウンドベベル) を付与できる ・ 歯間にストリップスを適切に挿入できる ・ ウェッジで歯間分離を行える ・ ウェッジでストリップスを適切に固定できる ・ 正しい手順で歯面処理できる ・ 窩洞にレジンを過不足なく充填できる ・ 適切に形態修正できる ・ 適切に研磨できる
9	<p>クラウン・ブリッジ形成 (1) メタルクラウン (大白歯)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ シリコンコアを採得する ・ ガイドグループを適切な深さで付与できる ・ 適切に隣接面形成ができる ・ 適切に軸面 (3面) 形成ができる ・ 適切に咬合面形成ができる ・ シリコンコアで形成量を確認する ・ 適切な手順でレジンコーティングができる ・ 気泡なく印象採得できる ・ 直接法でテンポラリークラウンを作製できる

	(2) セラミッククラウン形成 (前歯)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリコンコアを採得する ・ガイドグループを適切な深さで付与できる ・適切に隣接面形成ができる ・適切に切縁形成ができる ・適切に唇面形成ができる ・適切に舌面形成ができる ・適切にマージン形成ができる ・凸隅角部に丸みを付与できる ・シリコンコアで形成量を確認する ・適切な手順でレジンコーティングができる ・気泡なく印象採得できる ・直接法でテンポラリークラウンを作製できる
10	歯周組織検査 (プロービング)	<ul style="list-style-type: none"> ・プロービングの意義を理解する ・プロービングで検査する項目を理解する ・ペリオプローブの特徴を理解する ・ペリオプローブを適切に把持できる ・ペリオプローブを適切に操作できる ・プロービングデプスを適切に読み取れる
11	歯内療法実習 (1) 抜髄実習	<p>(髓室開拓)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な位置にアクセキャビティを形成できる ・取り残しなく天蓋除去ができる <p>(根管拡大形成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根管長を適切に計測できる ・窩縁形態を適切に付与できる ・適切な漏斗状拡大 (エンド三角除去) ができる ・適切なステップバック形成ができる <p>(根管洗浄)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な根管洗浄材を選択できる ・ルートキャナルシリンジを適切に操作できる ・根管を適切に拭掃できる <p>(根管貼薬)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な根管貼薬材を選択できる ・水酸化カルシウム製剤を適切に貼薬できる <p>(仮封)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮封材を適切な厚みで填塞できる
	(2) ラバーダム防湿実習	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に隔壁を形成できる ・適切なクランプを選択できる ・ラバーダムシートを適切に設置できる

12	スケーリング・SRP	<ul style="list-style-type: none"> ・現在のSRPの概念を理解する ・スケーリングの目的を理解する ・ルートプレーニングの目的を理解する ・各種スケーラーの特徴を理解する ・超音波スケーラーの原理を理解する ・超音波スケーラーの特徴を理解する ・超音波チップの適切な当て方を理解する ・ピエゾ式とマグネット式の違いを理解する
13	シャープニング	<ul style="list-style-type: none"> ・シャープニングの意義を理解する ・スケーラーと砥石を適切に位置づけられる ・砥石を適切に動かせる ・スケーラーを適切な切れ味にできる
14	TBI	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的なブラッシング法を理解する ・各種歯ブラシの特徴を理解する ・補助的刷掃具の特徴を理解する
15	PMTC	<ul style="list-style-type: none"> ・PMTCの目的を理解する ・ポリッシングブラシを適切に操作できる ・サブソニックブラシ（ユリー）を適切に操作できる ・エアフローの特徴を理解する ・エアフローを適切に操作できる
16	オペガム実習 (切開・剥離・縫合実習)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種切開法を理解する ・メスを適切に操作できる ・各種剥離法を理解する ・剥離子を適切に操作できる ・各種縫合法を理解する
17	ブタ顎骨実習	<p>(ウイドマン改良法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次切開（内斜切開）ができる ・二次切開（歯肉溝切開）ができる ・全層弁を適切に剥離できる ・三次切開（ポケット上皮の除去）ができる ・根面デブライドメントができる ・ウェッジ切開ができる ・単純縫合ができる ・8の字縫合ができる ・水平・垂直マットレス縫合ができる <p>(歯肉弁根尖側移動術)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部分層弁を剥離できる ・骨膜縫合ができる ・懸垂縫合ができる

18	滅菌・消毒	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔域と不潔域の概念を理解する ・適切な消毒・滅菌法を理解する
19	全身管理	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師として必要な全身管理の知識を習得する ・治療の際に注意すべき全身疾患を理解する ・患者の急変時の対応を理解する
20	カリエス・予防概論	<ul style="list-style-type: none"> ・現在のう蝕の病因論を理解する ・う蝕を適切に判別できる ・う蝕の予防法を理解する ・フッ化物の働きを理解する ・フッ化物の応用法を理解する ・フッ化物配合歯磨剤による適切なブラッシング法を理解する
21	シーラント	<ul style="list-style-type: none"> ・シーラントの目的を理解する ・防湿操作を適切におこなえる ・歯面処理を適切にできる ・シーラント材を適切に填入できる
22	インプラント治療概論	<ul style="list-style-type: none"> ・インプラントの基本構造を理解する ・インプラント周囲組織と歯周組織の違いを理解する ・インプラント周囲炎について理解する ・インプラント治療後のメンテナンスについて理解する
23	印象採得・模型作製 補綴物と技工所との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・印象材の特徴を理解する ・アルジネート印象材を適切に練和できる ・各種石膏の特徴を理解する ・石膏を適切に練和できる ・印象に石膏を適切につぐことができる ・技工所との連携の重要性を理解する ・各種補綴物の特徴を理解する ・各種補綴物の製作法を理解する
24	口腔粘膜疾患	<ul style="list-style-type: none"> ・正常な歯肉・口腔粘膜の状態を理解する ・各種口腔粘膜疾患の鑑別ができる ・口腔粘膜疾患への適切な対処ができる